別紙様式１　府立学校・私立学校用

**令和５年度　学校安全総合支援事業**

**スケアードストレイト教育技法を活用した交通安全教室推進・支援事業　申請書**

|  |
| --- |
| 【モデル地域名】（例）〇〇地区学校安全連携グループ、□□校及び△△校安全教育推進チーム |
| 【拠点校名】 | 学校長・准校長名 |  |
| 中核教員名 |  |
| 児童生徒数 | 名 |
| モデル地域内の学校 | 学校種 | 学校数 | 学校名 |
| 幼稚園 | ２　園 | *○○稚園、□□幼稚園* |
| 小学校 | *２*　校 | *○○第一小学校、○○第二小学校* |
| 中学校 | *１*校 | *○○中学校* |
| 高等学校 | *１*校 | *私立○○高等学校* |
| 支援学校 | 　　校 |  |
| 【実施可能日時】（可能な日程全てを記入ください）*（例）９月４日（月）～９月*15*日（金）の平日　午前または午後（木曜日の午後を除く）* |
| 　○　以下について記入してください。 |
| 【拠点校・連携校を含めたモデル地域の現状】 |
| 【拠点校・連携校を含めたモデル地域における交通安全教育についての課題】 |
| 【モデル地域における成果指標】（事前事後の変容を数値として測定可能なものが望ましい）*【必須項目】①　各学校において危機管理マニュアルの見直しや内容の周知などを行い、日頃の安全教育・管理や危機発生時における各教職員の役割について、共通理解を図っている学校の割合**②　学校安全を推進するための中核となる教員（管理職以外）を校務分掌に位置付けている学校の割合**③　学校安全に関する校内会議や研修等を実施している学校の割合**※　必須項目に加え、事業目標の達成状況を客観的に評価・分析できる指標【任意設定項目】を複数設定すること* |
| 【モデル地域内で成果を周知・普及するための方法】 |

〇事業の実施計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施時期 | 拠点校（○○学校）の取組 | モデル地域内共通の取組 |
| 7月8月９月 | 〇安全教育推進委員会への参加（府の取組の方向性の確認）〇実践委員会の開催（取組の方向性や実施内容、中核教員の役割の確認）〇モデル地域合同研修会の開催 | 〇モデル地域合同研修会への中核教員の参加 |

別紙様式３　府立学校・私立学校園用

**令和５年度　学校安全総合支援事業**

**学校防災アドバイザー派遣事業　申請書**

|  |
| --- |
| 【モデル地域名】（例）〇〇地区学校安全連携グループ、□□校及び△△校安全教育推進チーム |
| 【拠点校名】 | 学校長・准校長名 |  |
| 中核教員名 |  |
| 児童生徒等数 | 名 |
| モデル地域内の学校 | 学校種 | 学校数 | 学校名 |
| 幼稚園 | ２　園 | *○○稚園、□□幼稚園* |
| 小学校 | *２*　校 | *○○第一小学校、○○第二小学校* |
| 中学校 | *１*校 | *○○中学校* |
| 高等学校 | *１*校 | *私立○○高等学校* |
| 支援学校 | 　　校 |  |
| 　○　以下について記入してください。 |
| 【拠点校・連携校を含めたモデル地域の現状】 |
| 【拠点校・連携校を含めたモデル地域における防災教育についての課題】 |
| 【モデル地域における成果指標】（事前事後の変容を数値として測定可能なものが望ましい）*【必須項目】①　各学校において危機管理マニュアルの見直しや内容の周知などを行い、日頃の安全教育・管理や危機発生時における各教職員の役割について、共通理解を図っている学校の割合**②　学校安全を推進するための中核となる教員（管理職以外）を校務分掌に位置付けている学校の割合**③　学校安全に関する校内会議や研修等を実施している学校の割合**※　必須項目に加え、事業目標の達成状況を客観的に評価・分析できる指標【任意設定項目】を複数設定すること* |
| 【モデル地域内で成果を周知・普及するための方法】 |

〇事業の実施計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施時期 | 拠点校（○○学校）の取組 | モデル地域内共通の取組 |
| 7月8月９月 | 〇安全教育推進委員会への参加（府の取組の方向性の確認）〇実践委員会の開催（取組の方向性や実施内容、中核教員の役割の確認）〇モデル地域合同研修会の開催 | 〇モデル地域合同研修会への中核教員の参加 |

別紙様式５　府立学校・私立学校用

**令和５年度　学校安全総合支援事業**

**災害ボランティア活動の推進・支援事業　申請書**

|  |  |
| --- | --- |
| 学校名（全・定・通） | 校長・准校長名 |
| 　○　以下について記入してください。 |
| 【目的】 |
| 【これまでの災害ボランティアなどの防災に関する取組み状況】 |
| 【現地での主な活動内容】 |
| 【学校全体で予想される成果】 |
| 【成果を測る指標】 |
| 【成果の周知と普及について】※近隣学校の教職員参加のもと、成果や今後の課題が共有できるよう計画すること |
| 【実践校以外の成果発表の対象について】該当する対象に○をしてください近隣の学校　・　地域　・　保護者　・　その他（　　　　　　　） |
| 【災害ボランティア活動の概要】　行　　　先　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　日　　　程　　　　令和５年　　　月　　　日（　　）～　　　月　　　日（　　）　参加生徒数　　　　（　　　　　）名　引率教諭数　　　　（　　　　　）名　宿泊予定地　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 【主な活動予定】 |
| 日程 | 1日目 | 2日目 | 3日目 | 4日目 |
| 06:0009:0012:0015:0018:0021:00 |  |  |  |  |
| 【経費概算】　　　　　　　　　※大阪府旅費規定に基づき算出願います　●一人あたりの合計　　（　　　　　　　　　）円内　訳　　交通費　　　　　（　　　　　　　　　）円　　　　※大阪から現地までの交通費及び現地での交通費の合計　　　　　　・大阪から現地までの交通手段（いずれかを〇で囲んでください）[　飛行機　・　バス　・　新幹線　・　その他（　　　　）　]　　　　　　　　宿泊費　　　　　（　　　　　　　　　）円・１泊あたり（　　　　　　　　　）円　×　（　　　　）泊　　　　　　　　旅行保険費　　　（　　　　　　　　　）円　　　　　　　　宿泊機関等手配料（　　　　　　　　　）円　　　●総経費　　　　（　　　　　　　　　　　　）円一人あたりの合計　（　　　　　　　　　）円　×　（　　　）名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※引率教諭　（　　　）名を含む |

別紙様式６　府立学校・私立学校園用

**令和５年度　学校安全総合支援事業**

**学校安全に係る学校間の連携の推進・支援事業　申請書**

|  |
| --- |
| 【モデル地域名】（例）〇〇地区学校安全連携グループ、□□校及び△△校安全教育推進チーム |
| 【拠点校名】 | 学校長・准校長名 |  |
| 中核教員名 |  |
| 児童生徒等数 | 名 |
| モデル地域内の学校 | 学校種 | 学校数 | 学校名 |
| 幼稚園 | ２　園 | *○○稚園、□□幼稚園* |
| 小学校 | *２*　校 | *○○第一小学校、○○第二小学校* |
| 中学校 | *１*校 | *○○中学校* |
| 高等学校 | *１*校 | *私立○○高等学校* |
| 支援学校 | 　　校 |  |
| 　○　以下について記入してください。 |
| 【拠点校・連携校を含めたモデル地域の現状】 |
| 【拠点校・連携校を含めたモデル地域における安全教育についての課題】 |
| 【モデル地域における成果指標】（事前事後の変容を数値として測定可能なものが望ましい）*【必須項目】①　各学校において危機管理マニュアルの見直しや内容の周知などを行い、日頃の安全教育・管理や危機発生時における各教職員の役割について、共通理解を図っている学校の割合**②　学校安全を推進するための中核となる教員（管理職以外）を校務分掌に位置付けている学校の割合**③　学校安全に関する校内会議や研修等を実施している学校の割合**※　必須項目に加え、事業目標の達成状況を客観的に評価・分析できる指標【任意設定項目】を複数設定すること* |
| 【モデル地域内で成果を周知・普及するための方法】 |

〇事業の実施計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施時期 | 拠点校（○○学校）の取組 | モデル地域内共通の取組 |
| 7月8月９月 | 〇安全教育推進委員会への参加（府の取組の方向性の確認）〇実践委員会の開催（取組の方向性や実施内容、中核教員の役割の確認）〇モデル地域合同研修会の開催 | 〇モデル地域合同研修会への中核教員の参加 |